

第 44 回 東京学芸大学教育実習研究シンポジウム

次の世代に伝えたい教育実習

令和 7 年 12 月 11 日（木）17 時 30 分～19 時 00 分（Zoom によるシンポジウム）

多くの学校現場で教員のなり手不足が社会問題になっており、他業種でも同様の課題を抱えています。その一方で、教育実習の事後アンケートを見ていると、教員の職責や多忙さを実感しつつも、教職の意義や魅力にも気づいていることがわかります。教育実習が学生に与えるインパクトはきわめて大きいと、改めて感じているところです。世代交代が進む中、教育実習の指導について、次の世代に何を伝えていったらよいのでしょうか。

本学の先端教育人材育成推進機構・教育実習グループでは、主に教員養成大学・学部の附属学校園の新規採用教員や、新規採用教員を指導する教員のための手がかりとして、「教育実習サポートノート」を作成し、広く活用いただいております。

本シンポジウムでは長年にわたって附属学校および大学で教育実習指導に携わり、「教育実習サポートノート」の執筆、編集に中心となって尽力いただいた先端教育人材育成推進機構・教育実習グループの林正太先生をお招きし、次の世代に向けての教育実習指導についてお話しいたします。また、これからの教育実習を支えてくださる若い世代として附属小金井小学校の小池翔太先生、附属高等学校の明田川綾乃先生をお招きし、若い目を通して教育実習について感じたこと、これからの展望についてお話しいたします。

これからの教育実習指導のあり方について、皆さんと共に考えることができればと思っています。皆さまのご参会を心よりお待ちしております。

1. 開会挨拶

副学長 小 嶋 茂 稔

2. 趣旨説明、講師紹介

先端教育人材育成推進機構・教育実習グループ教授 宮 内 卓 也

3. 講師より

附属小金井小学校教諭 小 池 翔 太 先生

附属高等学校教諭 明田川 綾 乃 先生

先端教育人材育成推進機構特命教授 林 正 太 先生

4. 全体協議

◇論点

(1)これからの教育実習指導者に求められるものは何か

(2)教育実習指導者の専門性とは

5. 講師より

6. 総括

先端教育人材育成推進機構・教育実習グループ教授 櫻 井 眞 治

申込方法：下記の Forms より、12 月 9 日（火）までにお申し込みください。

<https://forms.office.com/r/dIzCmJ3QBx>



※申込後、改めて Zoom ミーティングの招待 URL をお送りします。

本件は、以下の者が担当しております。

先端教育人材育成推進機構・教育実習グループ 宮 内 卓 也